

みんなちがって みんないい～（その10）  
～共生社会をめざして～

今回は性の多様化についてお伝えします。

数年前、日本で「おっさんずラブ」というテレビ番組が人気になったことをご記憶の方も多々と思います。同性愛をテーマにした内容でしたが、性の多様化について多くの人々が知るきっかけの1つとなりました。

近年、世界中で、多様化する性的マイノリティ（少数派）への対応が求められています。日本の民間団体による調査では、「性的マイノリティは人口の8%-10%前後」、つまり「10から13人に1人」となっています。マイノリティと聞くと「少ないだろう」「ほとんどいないだろう」と考える方が多いと思いますが、実は「偏見や差別を恐れてカミングアウトできず」にいる人がとても多いのです。

性的マイノリティは「性的志向（セクシャルオリエンテーション:Sexual Orientation）」と「性自認（ジェンダーアイデンティティ:Gender Identity）」の2つに大きく分けて考えられています。そのため、それぞれの頭文字を取って「SOGI」と表現されることもありますが、一般的には「LGBTQ」さらに詳しく「LGBTQIA」と表現されることが多く、これもそれぞれの頭文字を指しています。

簡単に説明すると、「性的志向」とは「恋愛対象の性がどちらか」ということであり、「性自認」とは「自分の心と身体の性をどのように捉えているか」ということになります。性的マイノリティの方は「心の性」と「身体の性」、「恋愛対象」がそれぞれ違っている、または一致していない方と言えます。

詳しく説明します。

## L… Lesbian(レズビアン)

「心の性」「身体の性」とともに「女性」ですが、「恋愛対象」が「女性」の方です。

## G… Gay(ゲイ)

「心の性」「身体の性」とともに「男性」ですが、「恋愛対象」が「男性」の方です。

## B… Bisexual(バイセクシャル)

「心の性」「身体の性」とともに一致していて、恋愛対象が「男性女性」の両性の方です。

## T… Transgender(トランスジェンダー)

「心の性」と「身体の性」が一致しておらず、「身体の性」に違和感をもっていらっしゃる方です。「心の性」に沿った生き方をしたいと思っている方が多く、そのため性適合手術を受ける方もいらっしゃいます。

## Q… Questioning(クエスチョニング)

自分の「性」が分からない、意図的に決めていない、または決まっていな方です。

## I… Intersex(インターセックス)

生まれつき男女両方の身体的特徴を持たれている方です。

## A… Asexual(アセクシャル)

誰に対しても恋愛感情を抱かない方です。

近年になり性の多様化という言葉をよく見聞きするようになりましたが、性的マイノリティの方はずっと以前からいらっしゃいます。日本でも古代の文献からそのことを知ることができます。ただ、誤解や偏見、差別を受けやすく、精神的にも肉体的にも大変つらい思いをされたり、苦しめられたりしている方が少なくありません。

冒頭で明るいテレビドラマの話をしましたでしたが、その一方で、4年前には信頼した友人に性的マイノリティであることを打ち明けたことで、友人からSNSで情報が拡散されてしまい、差別や偏見などに苦しみ、大学生が自殺してしまうというとても悲しいニュースも届きました。この自殺に関しては、悩みを相談した大学の対応についても批判が殺到しました。

私たちはこのような誤解や偏見、差別を生むことが無いよう正しく理解し、受容していくことがとても大切だと思います。「みんなちがって みんないい」とは、そもそも文化・人種・宗教・性など様々な違いがあつて当たり前で、違いを認め合い、互いに尊重することができる人間の素晴らしさであると考えます。

性的マイノリティの方が、本来の自分の性で、自分らしく生きていける社会が大切です。そのためには、まず「誰もが理解を深めること」「互いを尊重できる心豊かな人間性をもつこと」が必要です。これは、これまでお話してきた様々な「障がい」についても同じです。

「人は個性があつて当たり前」なのです。「自分が認めない個性は個性ではない」という意識が差別や偏見を生みます。

一人ひとりが意識を変えていくことで、これからの社会を、誰もが住みやすく、生きやすい社会に変えていけるはずです。

※参考文献 「みんなちがって みんないい」

平戸市立田平北小学校 木村 栄 指導教諭

(文責 特支CO 山下 健一)